

# 北海道新聞

発行所  
北海道新聞社  
函館支社  
郵便番号 040-8688  
函館市五稜郭町 31-3  
電話 0138(32)5101

## 速報

インターネットで道新ニュース  
www.hokkaido-np.co.jp  
ご購入申し込みは  
0120-464-104

4月26日から夕刊地域情報版  
「みなみ風」が  
4ペーフルカラーに

おかげさまで  
まもなく  
4000号達成!



# 北斗市に最新鋭工場完成

道新の全道6工場すべてで  
40ペーフルカラー印刷可能に

# 道南のカラー紙面倍増

## 道新総合印刷函館工場



高品質の美しい紙面で道南一円に届ける北海道新聞社の函館新工場(北斗市)が完成し、22日、竣(しゅん)工式・輪転機始動式が現地で行われ、落成披露パーティーが開かれました。最大で40ペーフルカラー印刷が可能で、同能力を持つ道新の他の5工場に続く最新鋭設備です。披露パーティーには約400人が出席し、昨年、北海道新聞社の北のみらい奨励賞に選ばれた地元函館のトラベリングバンド「ひのき屋」の演奏が花を添えました。新工場の運営は(株)道新総合印刷に委託され、すでに朝夕刊を全面的に印刷しています。

新工場は上磯新道「北斗追分IC」に近い北斗市萩野工業団地にあり、地上3階建て鉄骨造。免震構造を採用したほか、徹底した地盤改良工事を実施し、新聞巻き取り紙の保管倉庫を併設するなど、災害に強い新聞印刷工場となっています。カラー面数が従来の8

倍から最大16倍に拡大され、毎時15万部を印刷できる高速輪転機は、両面カラー機3台と両面2色機3台、折り機2台などで構成され、騒音や振動の少ないシャフトレス駆動方式を採用しています。これにより、4月26日から夕刊の地域情報版「みなみ風」が4ペーフルカラーに、翌27日から朝夕刊の地方版が見開きで、同時に漫画ちびまる子ちゃんを含む第1社会面もカラーになります。



シダレ桜(北斗市・道新工場)

また、レーザー光線で直接刷版に紙面を描くCTP製版機や、巻き取り紙を輪転機まで運んで供給する自走ロボットのAGV(無人搬送台車)など多くの先端技術が導入されています。3階ギヤラリーからは、印刷された新聞がキャリアで発送室に運ばれ、自動梱包されて輸送車が待つトラックヤードへと送られていく工程が見学できます。3階には、最大百人収容の映像ホールもあり、1階ギヤラリーの展示と合わせて道新の歴史や現在を知ることができます。



菊池社長が始動ボタン

午前9時30分から道新函館新工場で行われた竣工式・輪転機始動式には、地元自治体や経済界代表ほか工事関係者など約50人が出席。テープカットに続き、菊池育夫北海道新聞社長が輪転機の始動ボタンを押すと、輪転機室内にはモーター音が響いて新聞がラインを流れ、出席者から拍手が沸き起こりました。



## 落成パーティー 華やかに開催 地元から400人

正午からロワジールホテル函館で行われた落成披露パーティーでは、菊池社長(北斗市出身)がこの工場から道南の読者の皆さまに、より一層美しい紙面をお届けできるように祈りました」とあいさつ。高谷寿峰北斗市長による祝辞のあと、西尾正範函館市長の発声で乾杯、祝宴に入りました。

工場地下免震ピット内の免震装置群

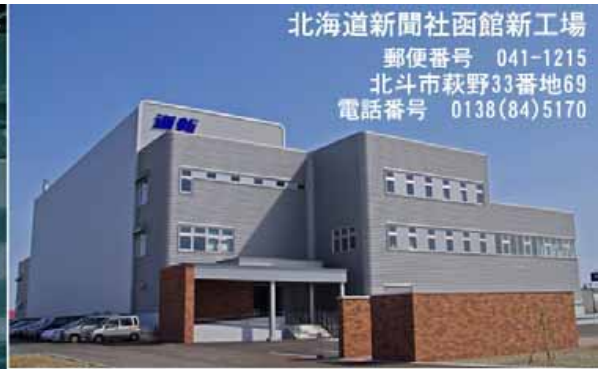


### 函館新工場の特長

- 地震に強い免震建築—設置した免震装置は61台、地盤改良実施
- 高品質紙面—高精細、高解像の美しい印刷紙面
- 最新技術導入—シャフトレス、バルーンフォーマー、CTPなど
- 環境に優しい—植栽樹木は465本。先進の照明装置を導入
- 窓からの美しい景観—函館山、駒ヶ岳、横津岳、きじひき高原を一望

北海道新聞社函館新工場

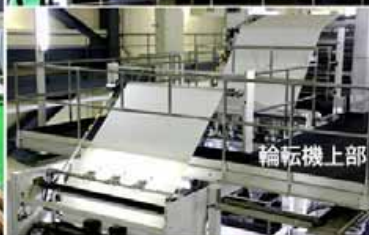
郵便番号 041-1215  
北斗市萩野33番地69  
電話番号 0138(84)5170



駒ヶ岳。3F見学ギャラリーから



函館山。3F見学(映像)ホールから



**2010年は「国民読書年」**  
北海道新聞社は、みなさまと共に、活字文化を向上させる読書年の取り組みに協力していきます。

活字文化 大切に!

■お問い合わせ  
北海道新聞函館支社事業  
TEL. 0138-32-5130

「地産地食フェア in 北斗」  
北斗市総合体育館ほか  
昨年10月に開催した地産地食フェアを拡大。道南の海の幸・山の幸が北斗に大集合します。農作物、魚介類はもちろん地元食材を使用したお菓子やお弁当も。

10月23日(土)・24日(日)  
「函館港まつり協賛 第55回道新花火大会」  
函館港・緑の島打上げ  
毎年恒例の函館港まつりのオーブニングを飾る花火大会。函館山をバックに尺玉やスターマインが1時間半にわたり上がり続けます。

8月1日(日)  
「京都 細見美術館 琳派・若冲と雅(みやび)の世界」  
北海道立函館美術館  
日本美術工芸のほぼ全ての分野と時代を網羅した美術品を有する細見美術館。その中から俵屋宗達や尾形光琳など華麗な「琳派」とユニークな画風の「伊藤若冲」など約90点を紹介します。

7月3日(土)〜8月22日(日)  
「みなみ北海道グルメパーク」  
JR札幌駅「南口広場」ほか  
渡島・檜山の「食」の魅力が札幌駅前集結。飲食ブースや物販ブースなど札幌駅前広場が「みなみ北海道」一色になる2日間です。

多彩に  
工場落成記念行事